

令和4年1月31日
小川南小 保健室

新型コロナウイルスについては、感染対策をしていますが、いつ・どこで・だれがかかってもおかしくない状況が続いています。それでも、やっぱり大切なのは、基本的な感染対策を続けることです。これを機会に、もう一度見直してみましょう。



不織布マスクをえらぼう！

感染予防効果



	不織布マスク	布マスク	ウレタンマスク	マスクなし
マスクによる 感染対策				
	吹き出し飛沫量 20%	吹き出し飛沫量 18~34%	吹き出し飛沫量 50%	吹き出し飛沫量 100%
	吸い込み飛沫量 30%	吸い込み飛沫量 55~65%	吸い込み飛沫量 60~70%	吸い込み飛沫量 100%

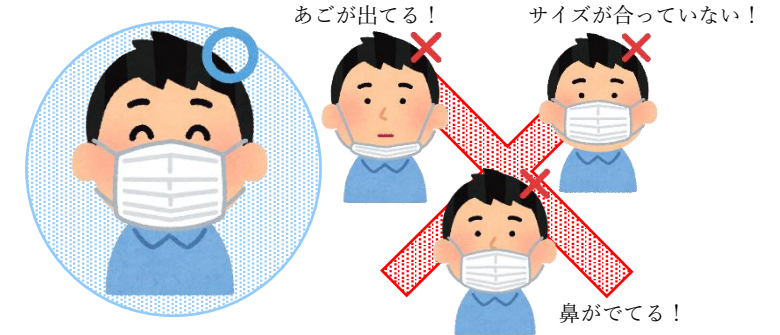
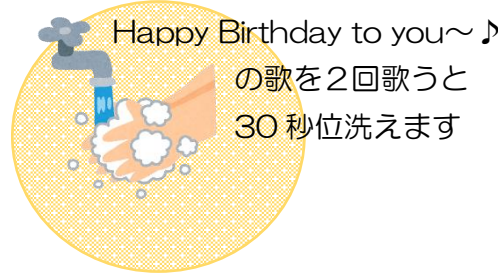
(スーパーコンピューター「富岳」によるシミュレーション結果) ※国立大学法人豊橋技術科学大学 PressRelease

私たちに身近なマスクのうち、**感染対策に最も効果があるのは、不織布マスク**です。不織布マスクには、①自分の口からふき出た飛沫が広がることを抑える効果と、②飛沫を吸い込むことを防ぐ効果、どちらも最も高いという研究結果が出ています。

学校医の諸岡先生(小川南病院 院長)も、やむを得ず外出するときには、不織布マスクを正しく着用すること強く勧めています。

マスクのつけ外し名人になろう！

まずは手を清潔に！



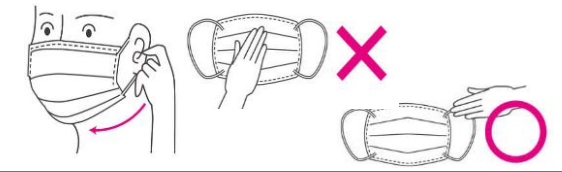
【マスクのつけ方】

- (1) ワイヤーがついている方を上にする。ブリーツ(ひだ)が下向きになるようにして広げる。

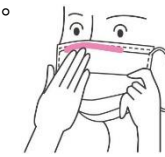


【マスクの外し方】

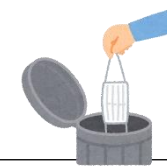
- (1) ひもの部分をもって外す。



- (2) 顔にマスクをあてて、鼻の形に合わせてワイヤーを折り曲げる。顔とマスクの間にすき間ができないようにすることがポイント！



- (2) ふたつきのごみ箱か、ビニール袋に捨てる。



- (3) マスクのひもを耳にかける。



- (3) 石けんで手をよく洗う。清潔なハンカチでふく。



～ ランドセルに予備のマスクを！ ～

「先生～、マスクが汚れちゃったので新しいマスクください。」「外で遊んでいたら、風に飛ばされてマスクどこかに行っちゃいました。」などなど・・・実にさまざまな理由で、マスクをなくしてしまった子が保健室にやってきます。口元をハンカチなどで多い、飛沫が飛ばないように気をつけながら申し出るので、感染予防を理解し行動に移せていて、とても素晴らしいなあと感心する一方・・・“汚れたり、なくしたりしても、予備のマスクがランドセルに入っていたら、わざわざ保健室に取りに来なくてもよかったですらうになあ・・・遊びや学習の時間を削らなくても済んだらうになあ・・・もったいない！”と思うのです。

明日から次の日の準備の一つに「不織布マスクの予備(2, 3枚)を入れる」を加えよう！